

国際社会から見た日本
～株について～



1年

～目次～

1. はじめに

2. 内容

3. 考察

4. 感想

5. 参考文献

1. はじめに

「国際社会から見た日本」という公演会を聞いて、「株式」について、興味を持ちました。「株式」や「株式会社」は聞いたことがあるけれど、実際に、しくみなどは分からないので、今回、調べてみようと思います。

2. 「株式」について

〈株式とは?〉

必要とする多額の資金を、少額に分けた「株式」にして発行する。



株主は、その会社がもうかれは、持っている株式の数に応じて、利潤の一部を受け取ることができる。

★ 「株式」とは、株式会社が発行するもの!!

〈株式会社の役割〉

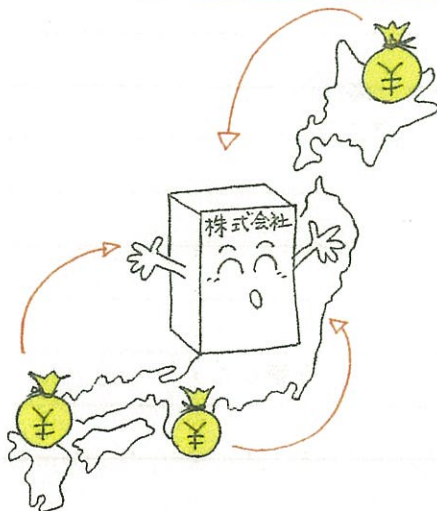
世の中に散らばっている、少しずつの余ったお金を集めて、大規模な事業を行うことを可能にするもの。

→ 株式会社がなかったら...

- せっかく余ったお金が有効に使われない。
- 余ったお金を使って生み出すはずの商品やサービスを受け取ることもできない。



だから、株式会社がないと、私たちの生活が成り立たない!



<株式会社の仕組み>

「疑問1」

会社はどのようにして、世の中に散らばっているお金を集めているのか？

まず、会社に対する所有権を株式という形で細かく分ける。

↓
「自分のもの」という権利のこと！

★ 所有権を分けるってどういうこと？

例

会社の所有権を10個の株式に分けたとする。

01個の株式を持っていれば、3個の株式を持っている人もいたとする



株式の割合によって多数決で決める。

会社は、株主名簿という名簿に誰が株を何枚持っているか、データを記録しておく。



株式を購入した人は株主となって会社の所有権の一部を持つ。

- 株主は、株主総会という会議で会社に対して、いくつかの重要な決定をしたり、儲かったお金の一部を自分に支払うように、請求することが出来る。



<株価について>

◦株価とは

取引所では毎日株式の売買が行われ、今、この会社の株はいくらで取引されているよ」という値段を表示している。

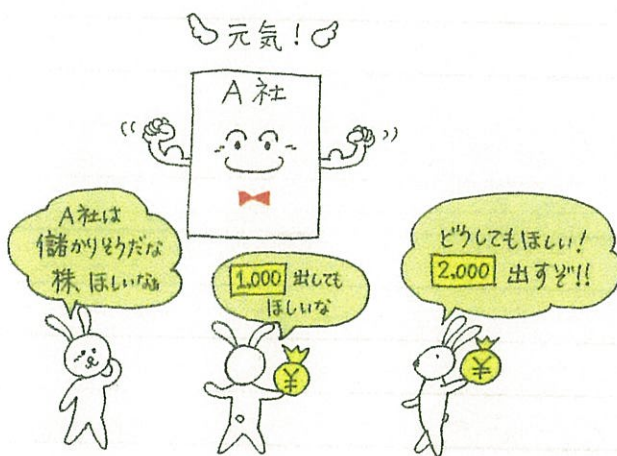
これが「株価」というもの!

株価の移り変わりを沢山集めてグラフにしたものが「チャート」と呼ばれるもの。

~株価の売買~

◦証券取引所で多くの投資家が参加して行われる。

(A)

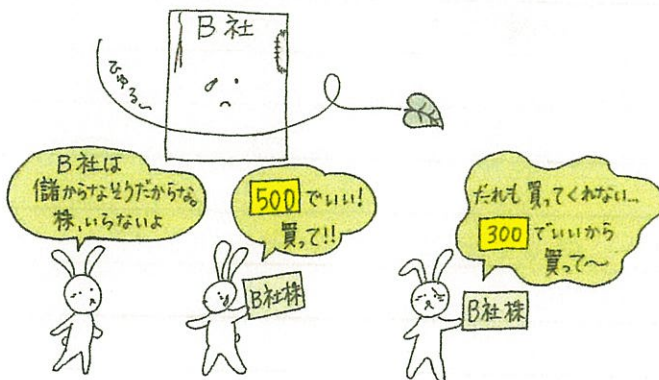


お金を増やせそうだと
思われている会社は、
株主がもらえる配当が増
えるはずだから、みんなその
株式をほしかる。



株は上がる。

(B)



お金をあまり増やせない
と投資家にもわかってる
会社の人気がなくなる。



株が下がる。

「疑問2」

会社にお金を貸しているのは誰？

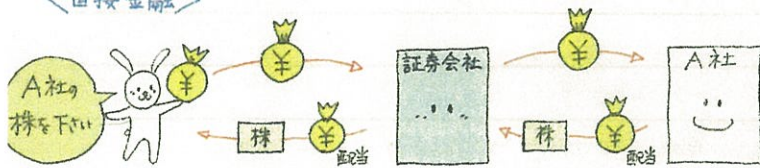


債権者、という。

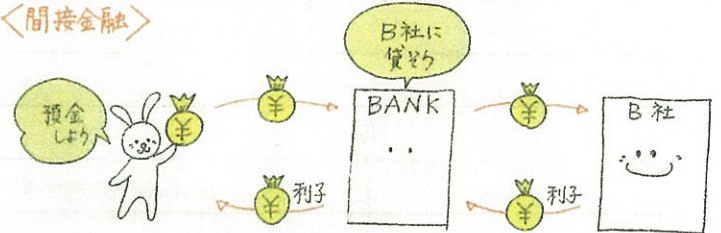
また、

- 株式や社債のようなお金の調達方法を 直接金融 という。
- 銀行借入のようなお金の調達方法を 間接金融 という。

＜直接金融＞



＜間接金融＞



「疑問3」

直接、間接、でどういうこと？

- ① お金を出す人たちが直接リスクを負うかどうかということ。

→ っまり...

株式や社債は、会社が倒産した場合に、投資家は損をする可能性があるが、その分利息をもらったり、配当を受けたりできる。

＜資本コスト＞

資本コストとは？

→ 株主や債権者は、他の用途を犠牲にして、リスクを負って会社に出資や融資をしているので、それを上回るだけ会社はお金を増やす責任がある。



この要求される増加分を、資本コストという。

<IFRS について>

イファース

会計の世界で今大きく注目されている!!

IFRS は、International Financial の略
「国際基準」のこと。

疑問 3

国際基準とは??

- ・ 会計制度を国際的に共通のものにしようとする考え。

↓なぜ?

2つの社のどちらに投資すべきか判断しやすいから。

☆ 1999年行われた会計ビッグバンといわれる制度改革の
ほうが会社経営に与える影響は大きかった。

- ◎ 当時の日本の会計基準は、日本独自の要素が強くて
海外の会計基準との違いが大きくて、同じ科目を比較
しても、ほとんど意味がないくらいだった。

それを、主にアメリカの会計基準に合わせる形で
改革していった。



今は、アメリカの会計基準
が IFRS(日本)に歩み寄る
形で今ではほぼ同じに
なっている。

会社経営や社会に対する
影響も非常に大きかったから
「ビッグバン」と呼んでいた。

3. 考察

今回、「株」について調べてみて、株式会社は、世の中全体に散らばっている少しのお金を集めて、大規模な事業活動を可能にしていたり、余ったお金を有効に使って、商品やサービスを受けたりと、株式会社はすごく重要な役目を担っていることが分かった。そして、そこから、株式会社は、私たちの生活が成り立っているもの、生活を豊かにしてくれているものだと考えました。

4. 感想

調べて見て、ジャグバンの制度では、会社経営や社会に対する影響が大きいため、IFRSでは影響はないのか？と疑問に思いました。他にも、色々な疑問や発見が見つかると思うので、もっと沢山のことを調べて、「株」のことをもっと知りたいと思いました。

5. 参考文献

会計のことが面白いほどわかる本

天野敦之

2018年 6月 25日

株式会社 KADOKAWA